

2014年「ハッピーキャリアプログラム—女性の仕事復帰・起業講座—」授業計画

授業科目名	ビジネスに活かす 経営戦略の考え方	担当者	佐藤善信	実施月	2015年2月
-------	----------------------	-----	------	-----	---------

■講義目的

『もしドラ（もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら）』はベストセラーになりましたが、それは、マネジメントをストーリー仕立てで等身大で説明したからです。本講義でも、できる限り経営戦略を身近に感じることができるように授業を行い、講義目的である経営戦略の基本的な考え方や分析ツールを日常のレベルで自由に使いこなせるようにしたいと考えております。

■教科書＜著者『タイトル』出版社、出版年＞

教科書は使用しません。講師が講義資料を作成し、事前配布したり、当日に配布したりします。

■各回ごとの授業内容

1-2：経営戦略とは何かについての全体像を考えます。その後、事業の定義について多面的に考えてみたいと思います。経営戦略を正しく立案・実行するために、事業はどのようにして定義すればよいのでしょうか？ この質問に回答することがすべての経営戦略の出発点となります。

3-4：競争戦略について考えます。具体的には、競争者の種類や競争者との関係について考えます。経営戦略の理想を言えば、競争者が存在しないことです。そのような理想的な状況をどのようにして作り出すのか、つまり製品やサービスの差別化と新しい市場の創造の2つについて考えます。また、「模倣する側」と「模倣される側」の対応方法についても考えます。

5-6：経営資源について考えます。よく経営の構成要素として、「ヒト、モノ、カネ、ジョウホウ」と言われます。経営戦略を考える際に、経営資源をどのように獲得し、蓄積し、そして展開してゆけば良いのかを考えます。企業の創業時からの時間的な経過（ライフサイクル）の視点も経営資源を考える際に重要となります。

7-8：これまでの議論をベースにして、事例（ケース）を使って、経営戦略について総合的に考えます。そうしたなかで、これまで学習してきたさまざまな理論的概念や分析ツールを応用しながら使いこなせるようにしていきます。ケースは身近な中堅企業を取り上げる予定です。意見交換に気軽に参加していただけるように持っていきたいと思います。

■授業方法

事前の簡単な学習課題に基づいて、白板やプロジェクターを使用した講義（レクチャー）、意見交換、実習（フレームワークや分析ツールの実習と確認）、グループ発表など、さまざまな方法を使って授業を進行させてゆきます。

■参考文献＜著者『タイトル』出版社、出版年＞

授業中に適宜、紹介いたします。

■準備学習等についての具体的な指示および他の科目との関連

毎回、事前課題について考えてきて頂いてから授業は進行します。それは大きな負担にはなりませんが、大きな成果が期待できます。必ず事前課題をして授業に臨んでください。これまで学習してきたことの総まとめのつもりで受講してください。